

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第1759号	氏名	木戸川 秀生
論文審査担当者		主査教授	由井 克之
		副査教授	関根 一郎
		副査教授	兼松 隆之
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、細胞増殖の指標となる Argyrophilic nucleolar organizer regions (AgNORs) と、休止期以外の細胞に発現される Ki67 蛋白との二重染色を行うことにより、乳癌組織診断の改善を目指したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 様々な乳癌症例について組織染色を行い、結果を数値化して統計学的に処理しており、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、二重染色のデータは臨床的な癌進行度及び予後と有意な相関を示した。乳癌組織診断学の発展及び臨床貢献への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は乳癌の病理組織診断学に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			